



むかしのくらし図鑑

金斗鉦

「むかしのくらし」を知ること、人々の間で受け継がれ、変化してきた日本の歴史を感覚的に学ぶことができます。ワクワクしながらしかけをめくり、むかしのひとたちの「くらし」を楽しく学びましょう。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

【時間】 10時～16時30分 【休館日】 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100(あぶた読書の家))

【時間】 9時～17時 【休館日】 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

【時間】 9時～16時30分 【休館日】 なし

新刊案内

あぶた読書の家

- △一般▽逃亡者は北へ向かう(袖月裕子)▽リペアラ(大沢在昌)▽みつばの郵便屋さん 幸せの公園(小野寺史宜)▽天狼 東京湾臨海署安積班(今野敏)▽ミナミの春(遠田潤子)▽絵馬と脅迫状(久坂部羊)▽氏家京太郎、奔る(中山七里)▽熟柿(佐藤正午)▽織部の妻(諸田玲子)▽伊根の龍神(島田荘司)
- ▽流水の果て(一雫ライオン)
- △児童書▽楽しく考える教科書のお話1年生・2年生(白坂洋一)▽考えを広げる教科書のお話3年生・4年生(白坂洋一)▽考えを深める教科書のお話5年生・6年生(白坂洋一)▽ゴトゴトゴットン(新井洋行)▽20ぴきのピクニック(たしろちさと)
- ▽おだんごバス(ばばまほ)
- ▽まてないの(ヨシタケシンスケ)▽オムライスだいき(荻田澄子)▽なんでなんで?(しらとあきこ)▽地球一家が、おじゃまします。(トナ

洞爺総合センター図書室

- △一般▽ありか(瀬尾まいこ)▽アルプス席の母(早見和真)▽珈琲怪談(恩田陸)▽恋の収穫期(最果タヒ)▽ヨシモトオノ(吉本ばなな)
- △児童書▽大人も知らないのまわりの謎大会(ネルノダイスキ)▽ハムスたんでいとかいとうニャー(大塚健太)▽みんなが知りたい!骨のすべてホネからわかる生きものたちの進化と生態(えぞホネ団 Sapporo)▽新ざんねんな生きもの事典(今泉忠明)▽メロとタビのクッキーだいさくせん(まめきちまめこ)

絵本の玉手箱 7月のおはなし会

■日時 ①7月18日(金)14時～15時30分
②7月21日(月)10時～11時30分

■場所 ①あぶた読書の家②あぶた母と子の館

■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)

ピノキオ読み聞かせの会

■日時 7月17日(木)14時10分～14時40分

■場所 虻田小学校図書室

■問合せ 松本 (☎ 76-2613)

地域おこし協力隊



通信

vol.86

今月の
リポーター
白澤祐子さん



皆

様こんにちは。協力隊活動2年目の現況は昨年度に続いて、配属先である観光振興課ジオパーク・縄文推進室において、アドベンチャーツアー(AIT)に関する業務や、地域への普及啓発活動などに従事しております。一方、協力隊の任期終了後の進路について、配属先のみならず、様々な分野にアンテナを広げ、定住に向けて準備を進めているところです。

そんな中、春から福祉福祉協議会主催のふれあい交流会(虻田地区)に参加させていただいております。ふれあい交流会とは、町内在住の高齢者の方々が、健康で生きがいのある暮らしが送れるよう開催している行事で、軽い体操やゲーム、手作りの食事会を楽しんでいただくものです。私の役割はレクリエーションのお手伝いで、利用者さんとの会話や交流がとて楽しく、充実した時間を過ごしております。

人生100年時代、健康寿命を延伸するにはどうしたらよいかを考えるようになりました。生活習慣はもちろんですが、環境もとても大切です。私自身、24時間眠らない街から洞爺湖町に転居後、雄大な自然の中で暮らし、睡眠の質が上がりました。ストレスが軽減し、心にゆとりができたことを実感しています。

これからも笑顔と元気をモットーに洞爺湖暮らしを続けていきたいと願っています。

